

令和4年度  
事業計画書

通所介護

大津みやび野デイサービスセンター

法人理念 「いたわりと思いやり」 「地域福祉の拠点として」

## 1. 事業の内容

事業の指定	(総合事業) 通所介護
事業の名称	大津みやび野デイサービスセンター (通常規模型)
指定番号	2874006964
施設の所在地	〒671-1146 姫路市大津区大津町1丁目31番地111 TEL 079-236-7750 / FAX 079-236-3180
事業開始	平成25年1月1日
管理者	管理者 河崎文武
利用定員	30人/日
通常の実施地域	姫路市(勝原区・大津区・網干区・広畑区・余部区・青山・太市) 太子町
営業日	月曜日～土曜日(8:30～17:15)
サービス提供時間	9:00～16:30

## 2. 事業目標

次に掲げる年度目標の具体的対応策を周知・実行し、理念の実現を目指す。

目 標	<b>個別の機能訓練や創作活動をすすめるなどめりはりがあり、笑顔が溢れる支援を図る。</b>
理 由	コロナ禍から外出等、活動の機会が減少した利用者に対し、自宅での生活や住環境を意識し、個々の状態に応じた機能訓練を提供していくことで、日常生活動作の維持、向上を図りたいため。 また、利用者が笑顔で取り組めるレクリエーションや作品作り、四季を感じられる行事などめりはりのある活動を企画し、実施していくことで、生活の質の向上を図りたいため。
具体的対応策	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 訓練指導員を中心にアンケート調査や自宅訪問を行い、利用者個々のニーズを把握し、個別機能訓練を実施する。</li> <li>2. あわせて、趣味など好きな活動も把握し、レクリエーションや創作活動、行事などに取り入れていくことで、笑顔が溢れ、心に残る活動の充実を図る。</li> <li>3. コロナ禍から人の関わりが少ないことを踏まえ、利用時に話しかけ、「したいこと」「希望する余暇活動」などを聞き出し、活動内容や時間割を見直していくことで、信頼関係の構築を図る。</li> </ol>

### 3. 職員配置

介護保険法に定められている人員配置基準を遵守し、利用者の方々が、安全で快適生活が過ごせるように次の人員を配置する。

職 種	常 勤	非常勤		フルパート		パート		合 計	
		人数	換算	人数	換算	人数	換算	人数	換算
管理者（兼務）	1							1	1.0
生活相談員	1							1	1.0
機能訓練指導員	1							1	1.0
看護職員						2	1.4	2	1.4
介護員				3	2.7	6	3	9	5.7
運転手						3		3	0.7
合 計	3			3	2.7	11	4.4	17	10.8

※管理者は認知症対応型通所介護の管理者を兼務。

### 4. 各種委員会

法令遵守及びサービスの質の向上を図るため、全ての職員が次のいずれかの委員会に属し、多職種が協働することにより、効果的に事業を展開する。

委員会名	活 動 目 標	活動回数
リスク管理委員会	事故報告書やハットヒヤリの内容を集計し、事故が起こる原因等を検討することで事故が再発しないようにする。	3ヶ月に1回 【委員会活動】 6・9・12・3月
接遇委員会	施設職員としての心掛けや利用者に対しての声掛けや関わりについての説明を行う。	6ヶ月に1回 【委員会活動】 4・10月
感染・衛生委員会	コロナウイルスやインフルエンザ、食中毒や感染症発生時の対応についてのケアの統一を図る。また、集団感染の予防と拡大を回避し、感染発生時の対応についての研修を実施する。	6ヶ月に1回 【委員会活動】 9・1月
安全対策委員会	施設内外の設備点検をはじめ、避難訓練の計画、実施や通報機器の使用説明を行い、非常時に対する意識の向上を図る。	【避難訓練】 3ヶ月に1回 【施設内研修】 11月
レクリエーション委員会	夏祭りやクリスマス会等のイベントの予算や期間など具体的内容を計画し、実行していく。また、フロア内の季節感を出すための飾り付けなどを実施する。	夏祭り 6・7月 クリスマス会 10・11月

## 5. 年間行事計画

一人ひとりの利用者が、家族や地域住民とともに過ごす時間を作り、めりはりのある生活や馴染みの習慣が継続できるように季節に応じた次の行事を計画する。

月	行 事 内 容	内 容
4 月	①桜の花見	①近隣にドライブに出かけ、桜を 観賞しながら散策を行う。
5 月	①ドライブ外出（芝桜見学）	①車内から施設外の景色を楽し んでいただき、外出先では歩行 訓練をかねた散歩を予定する。
6 月	①ドライブ外出（あじさい見学）	①御津町へあじさいの観賞に出 かけ、散策を行う。
7 月	①七夕 ②ドライブ外出（散歩外出）	①七夕の笹飾りを楽しむ。 ②河川敷など気持ち良く歩行で きる場所へと外出する。
8 月	①夏祭り	①ヨーヨー釣りや射的など夏祭 りの出し物を実施し、職員と利 用者の交流を図る。
9 月	①寿会	①ボランティアによる舞踊を鑑 賞する。
10 月	①ドライブ外出（コスモス畑見学）	①揖保川町馬場へとコスモス見 学に出かける。
11 月	①ドライブ外出（紅葉見学）	①紅葉観賞に出かける。
12 月	①クリスマス会	①ハンドベルやカラオケ大会な どクリスマスイベントを実施 し、職員と利用者の交流を図 る。
1 月	①初詣（大塩天満宮・松原神社）	①大塩天満宮や松原神社へと初 詣の参拝に出かける。
2 月	①節分（豆まき） ②ドライブ外出（安志稲荷）	①節分の豆まきを行う。 ②外出先において景色や地域の 公園等にて散歩を楽しむ。
3 月	①梅花見学（世界の梅公園、曾根神社）	①御津町へドライブに出かけ、梅 を観賞しながら散策を行う。
毎月	①園だよりの発行	①事業所独自の広報誌を発行し、 毎月の取り組みをより詳しく 紹介する。

## 6. 施設の安全対策

一人ひとりの利用者の安全な生活の継続を図るため、防災意識を高め、有事に備えて、次の災害への対策を実施する。

月	訓練種目	内容
4月	防災訓練	防災に関する設備の説明
5月	みやび野合同訓練	みやび野エリアでの連携訓練
6月	消防訓練	避難誘導及び各部署との連携確認
9月	防災訓練	避難シューターの使用法周知
11月	みやび野合同訓練	みやび野エリアでの合同連携訓練
12月	消防訓練	通報機器、通報内容の確認
3月	消防訓練	避難誘導及び各部署との連携確認

## 7. 施設内職員研修

職員の資質の向上を図り、より質の高いサービスを実行していくために、次のとおり施設内研修を実施する。

月	研修名	対象	研修担当
4月	倫理及び法令遵守 個人情報研修に関する研修 接客に対する研修	全職員	理事長・事務長・管理者
9月	感染症研修（ノロウイルス・コロナウイルス）	全職員	感染委員会（看護師）
10月	接客研修	全職員	管理者
11月	安全対策研修	全職員	生活相談員
1月	感染症研修（インフルエンザ・コロナウイルス）	全職員	感染委員会（看護師）
3月	リスク研修	全職員	生活相談員

## 8. 研修計画

各職員の職種と役割、経験年数に合わせて、習得すべき能力やスキルを明確にし、ボトムアップ（底上げ）を図るため、それぞれに応じた研修への参加を促す。

対 象	研 修 内 容	研 修 名
法人全体	・「持ち込まない」「広めない」「持ち帰らない」感染症対策について	感染症対策研修
法人全体	・大雨、洪水、高潮など自然災害時の対応について	災害対策研修
法人全体	・人権意識、倫理観について	人権擁護研修
法人全体	・福祉、介護の専門職として、持つべきマナーなどについて	接遇研修